

## 用語集

## 【カーボンニュートラル】

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる吸収量を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること。

## 【カーボンニュートラルポート】

海外・国内各地との物流や人流の結節点・産業拠点となる港湾において、水素・燃料アンモニア等の次世代エネルギーの安定的かつ安価な輸入や貯蔵等を可能とする受入環境の整備や、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを目指したもの。

## 【環境マネジメントシステム (EMS (Environmental Management System))】

事業者が自主的に環境保全に関する取組を進めるに当たり、環境に関する方針や目標等を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組む仕組みのこと。

(例：ISO14001、エコアクション21、いしかわ版環境ISO)

## 【固定価格買取制度 (FIT (Feed-in Tariff) 制度)】

再生可能エネルギー（太陽光、風力、水力、地熱、バイオマス）で発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度。

## 【スマート林業】

地理空間情報やICT等の先端技術を活用し、業務効率化や安全性向上等を目指す林業。

## 【COP】

「Conference of the Parties (締約国会議)」の略称で、地球温暖化を防ぐ枠組みを議論する国際会議（国連気候変動枠組条約締約国会議）で、数字は開催回数を示す。

## 【IPCC】

Intergovernmental Panel on Climate Change (気候変動に関する政府間パネル) の略称で、各国の政府から推薦された科学者が参加し、地球温暖化に関する科学的・技術的・社会経済的な評価を行い、報告書にまとめている組織。

## 【J-クレジット制度】

適切な森林管理によるCO<sub>2</sub>等の吸収量等を、「クレジット」として国が認証する制度。実際の吸収活動等の成果をクレジットとして売買できるようにすることで、クレジット購入者もクレジット創出者の吸収活動等を資金面で支援することができ、社会全体で吸収活動等が一層推進される。

## 【V2H (Vehicle to Home)】

「建物から電気自動車(EV)への充電」と「EVから建物への給電」ができる機器

## 【ZEB (Net Zero Energy Building)】

ZEB (ゼブ) とは、消費するエネルギーを削減し、使用するエネルギーは自ら生産することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロにすることを目指した建築物。

## 【ZEB Ready (Net Zero Energy Building Ready)】

ZEB Ready (ゼブ・レディ) とは、再生可能エネルギーを除き、省エネ技術で基準一次エネルギー消費量（断熱使用、設備毎等により定められる標準的な一次エネルギー消費量で、省エネルギー基準は2016年）を50%以上の削減を実現している建築物。

## 【ZEH (Net Zero Energy House)】

ZEH (ゼッチ) とは、net Zero Energy House の略称で、基準一次エネルギー消費量から20%以上の省エネルギーを図ったうえで、太陽光発電等を導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅

〈ZEHの種類〉

ZEH : 省エネ20%以上と創エネにより、年間エネルギー100%削減

Nearly ZEH : 省エネ20%以上と創エネにより、年間エネルギー75%~100%未満削減

ZEH Oriented : 省エネ20%以上 (創エネなし)